

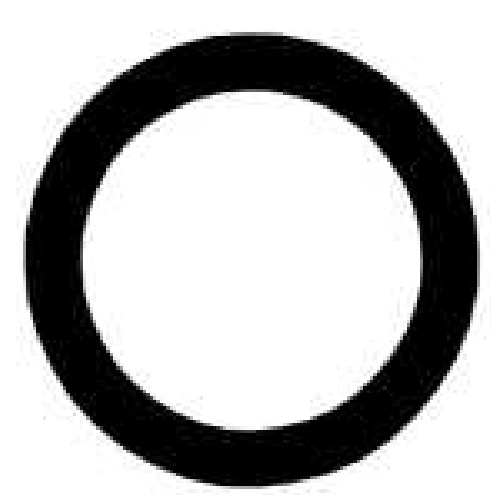
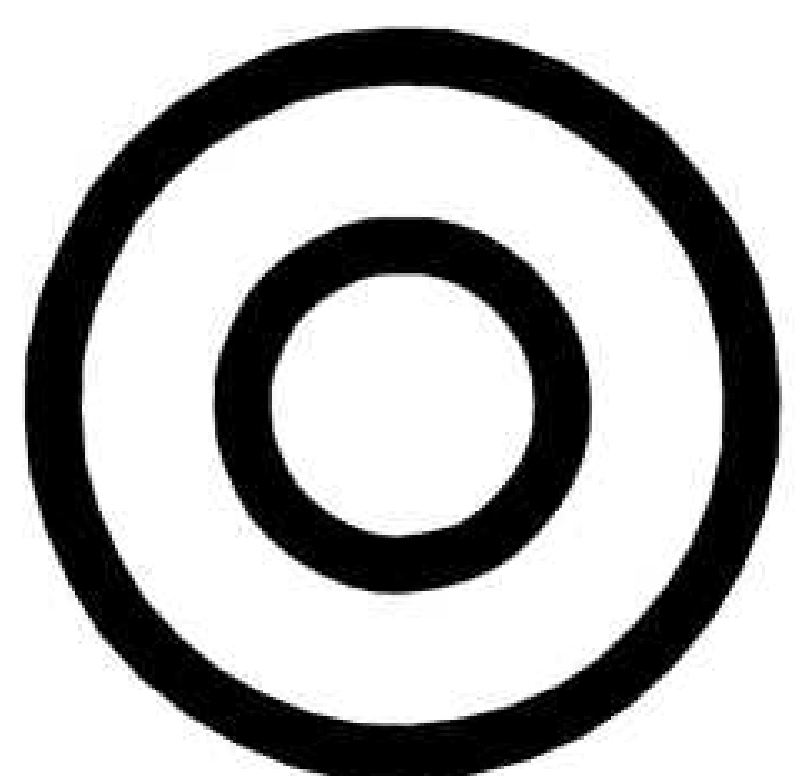
地図記号豆知識①

様々な地図記号

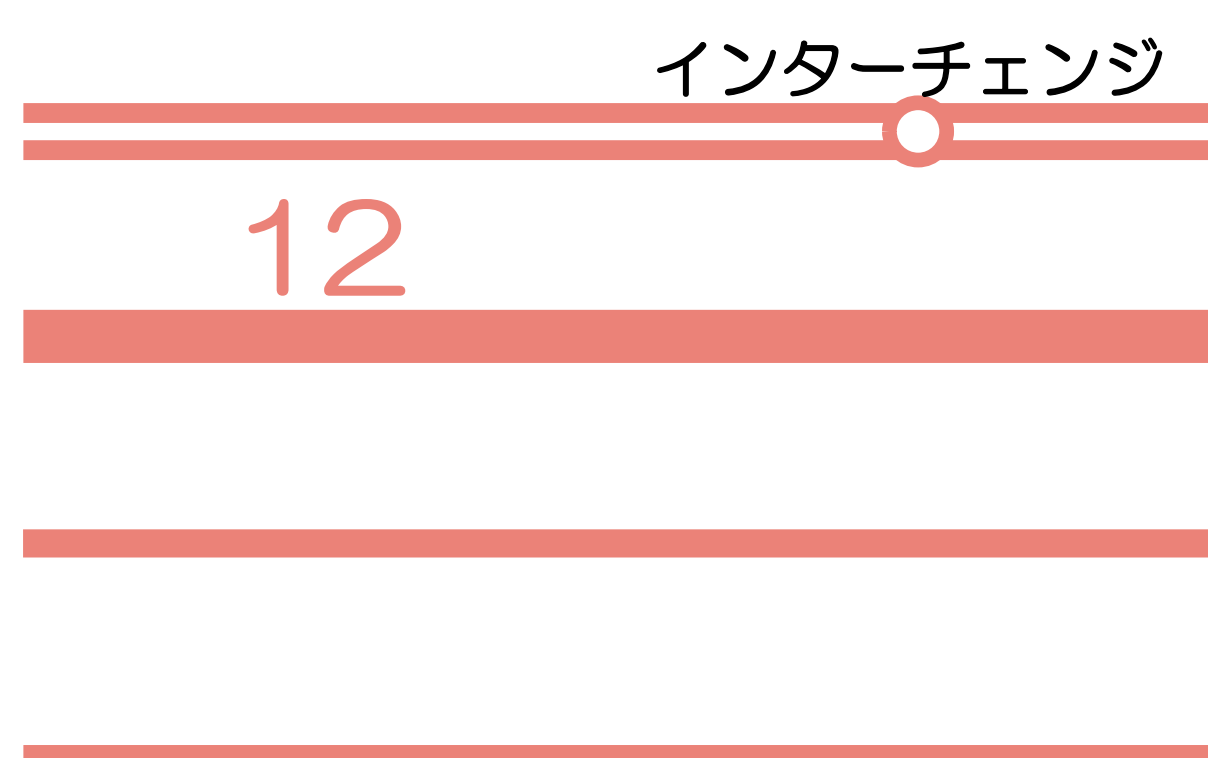
地図は作成時期や縮尺が異なると記号の種類や表現方法が変わってきます。
目で見たときに分かりやすい太さや大きさの記号で表現するために、縮尺ごとに地図記号で表現する情報量を調整しています。

500万分1日本とその周辺では、2万5千分1地形図にある地図記号はほとんど無く、道路の記号は高速道路、主要な道路、道路のトンネルの3種類、鉄道も新幹線、主要な鉄道、鉄道のトンネルの3種類など少なくなっています。

その代わり、人口100万人以上の都市など人口によって3段階に表現したり、国界、主要な空港、主要な港や航路など表示しています。地形は等高線の代わりに標高による段彩で表現しています。



100万分1日本では、都道府県界、高速道路、国道、主要地方道、新幹線、JR線、JR線以外の記号がありますが、高速道路と新幹線以外は1本線で道路が茶色、鉄道が黒で表現しています。



高速道路

国道

主要地方道

その他の道路



新幹線



新幹線以外の鉄道



航路

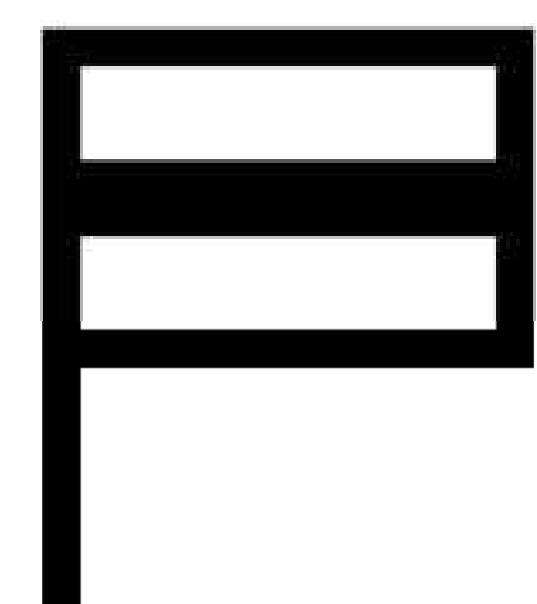
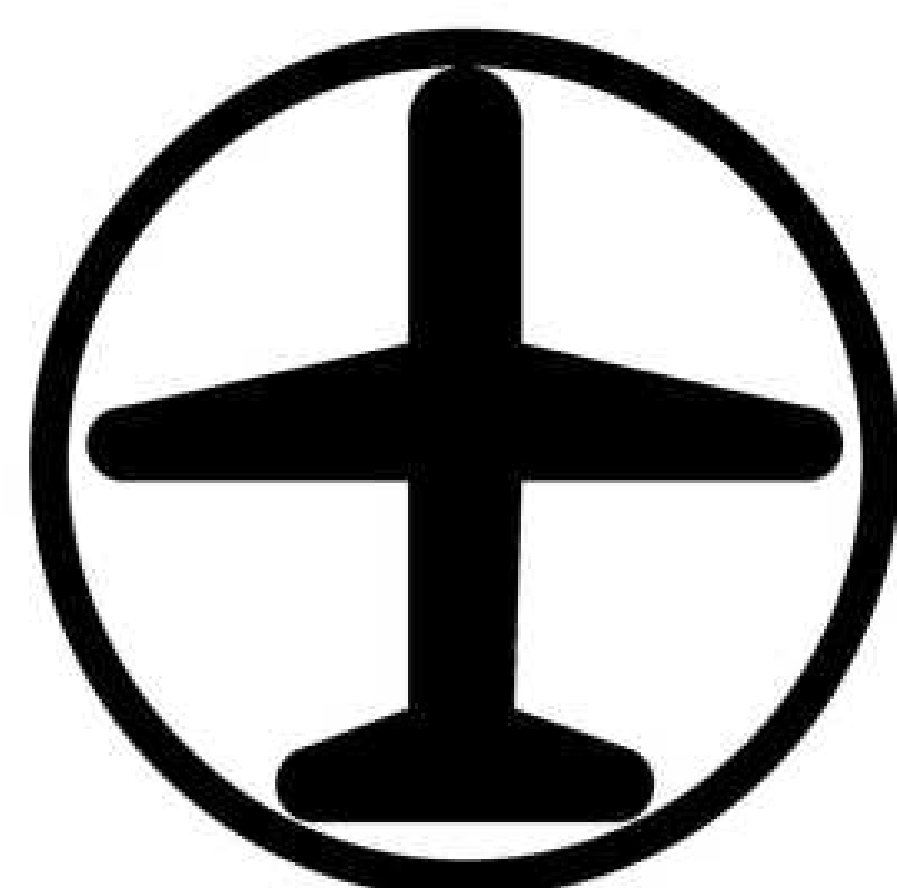
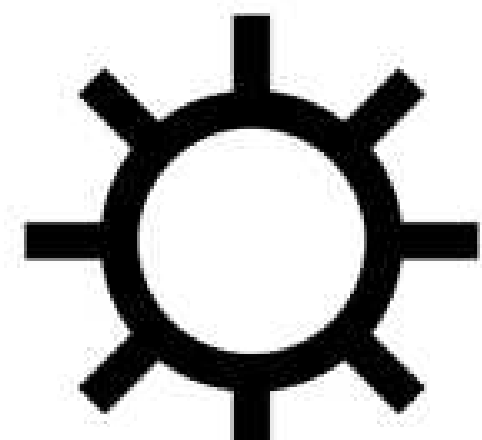
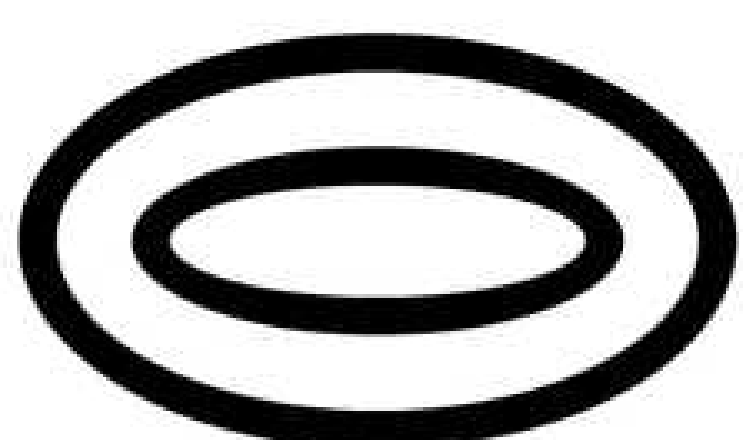


都道府県界

20 万分 1地勢図では、2万5千分1地形図に比べ都道府県庁、工場、

飛行場、自衛隊の記号がありますが、消防署、病院、小学校・中学校、博物館、

図書館、煙突、風車などはありません。

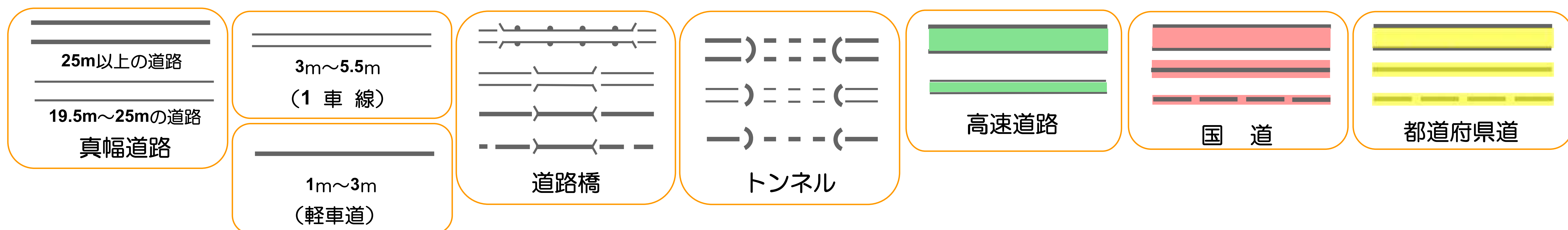


地図記号豆知識②

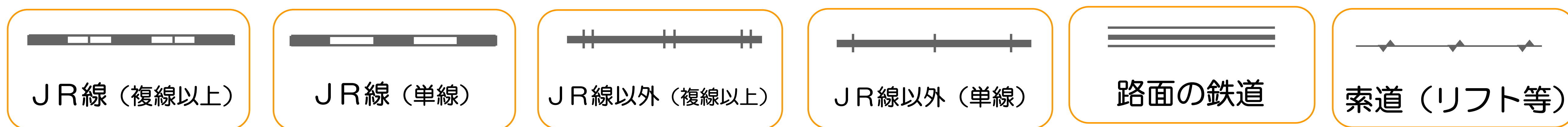
電子地形図25000は地上にある物を1/25000に縮めて表現していますので、図上の1mmは地上の25mになります。

地上にある物を全て縮めると細くなりすぎて表現できませんので、おもに海岸線・河川、道路、鉄道、建物、植生、地形などを分かりやすい地図記号で表現しています。

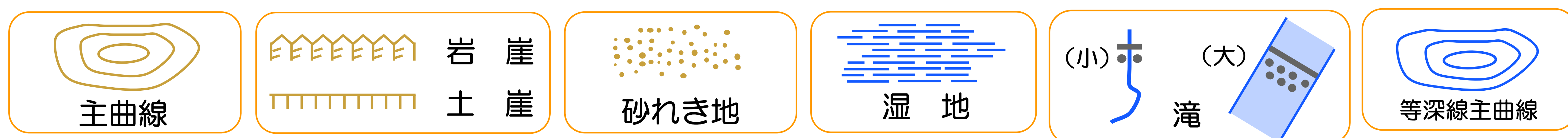
道路は17の記号があり、道路の幅ごとに分類したり、高速道路、国道、県道など色分けしたり、橋やトンネルも道路記号の一つです。



鉄道は18の記号があり、単線と複線以上、JR線とJR線以外などに分けて表現したり、路面鉄道やリフトも地図記号にあります。



地形はおもに等高線が用いられ、岩崖、土崖などや砂れき地、湿地、滝の記号もあります。陸部の地形と水部の地形を合わせると22種類の地図記号があります。



建物には建物の形状を表すとともに、施設ごとの建物記号があり、市役所、消防署、病院、学校、神社など23種類の地図記号があります。建物以外の構造物も、高塔、自然災害伝承碑、煙突、灯台、水門など16種類の地図記号があります。



植生（地表面に生えている植物）の記号は、田、畑、果樹園、茶畑、広葉樹、針葉樹、竹林、荒地など11種類の地図記号があります。

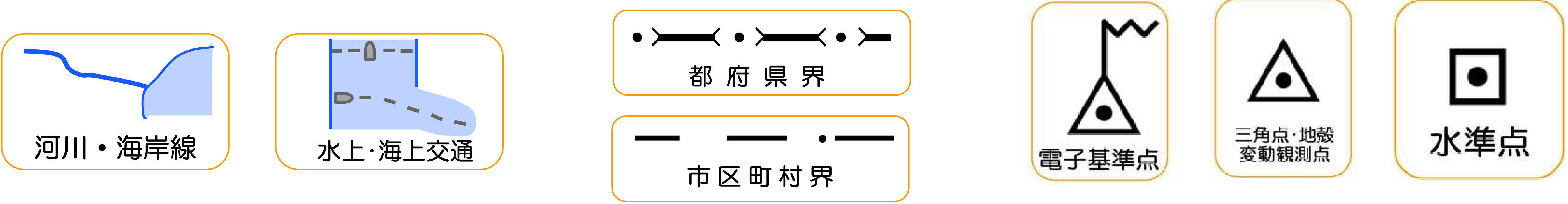


地図記号豆知識③

特定地区は他の地区と区別するための特定地区界や墓地、温泉、採鉱地、城跡、港湾など 9 種類の記号があります。



このほかにも、**河川**、**湖沼及び海**として川、湖沼、海岸線の記号、**境界**には都府県界、市区町村界などの行政界記号や、地図を作るために必要な**基準点**である電子基準点、三角点、水準点などの基準点記号があります。



地図記号の他には文字で書かれた**自然地名**、**行政名**、**居住地名**があります。このほかにも駅名、ダム名、公園名や施設の名称などが注記（文字による表記）されています。文字の大きさ、字形や色で区別できるように表示されています。

筑波山 つくば市 北郷 研究学園駅 川治ダム 洞峰公園 国際会議場

建物記号は文字で表示すると他の地物と重なるため、記号にすることで重なる部分を少なくしています。また、全国に同様の施設が多くある公共的な施設に記号を付けています。

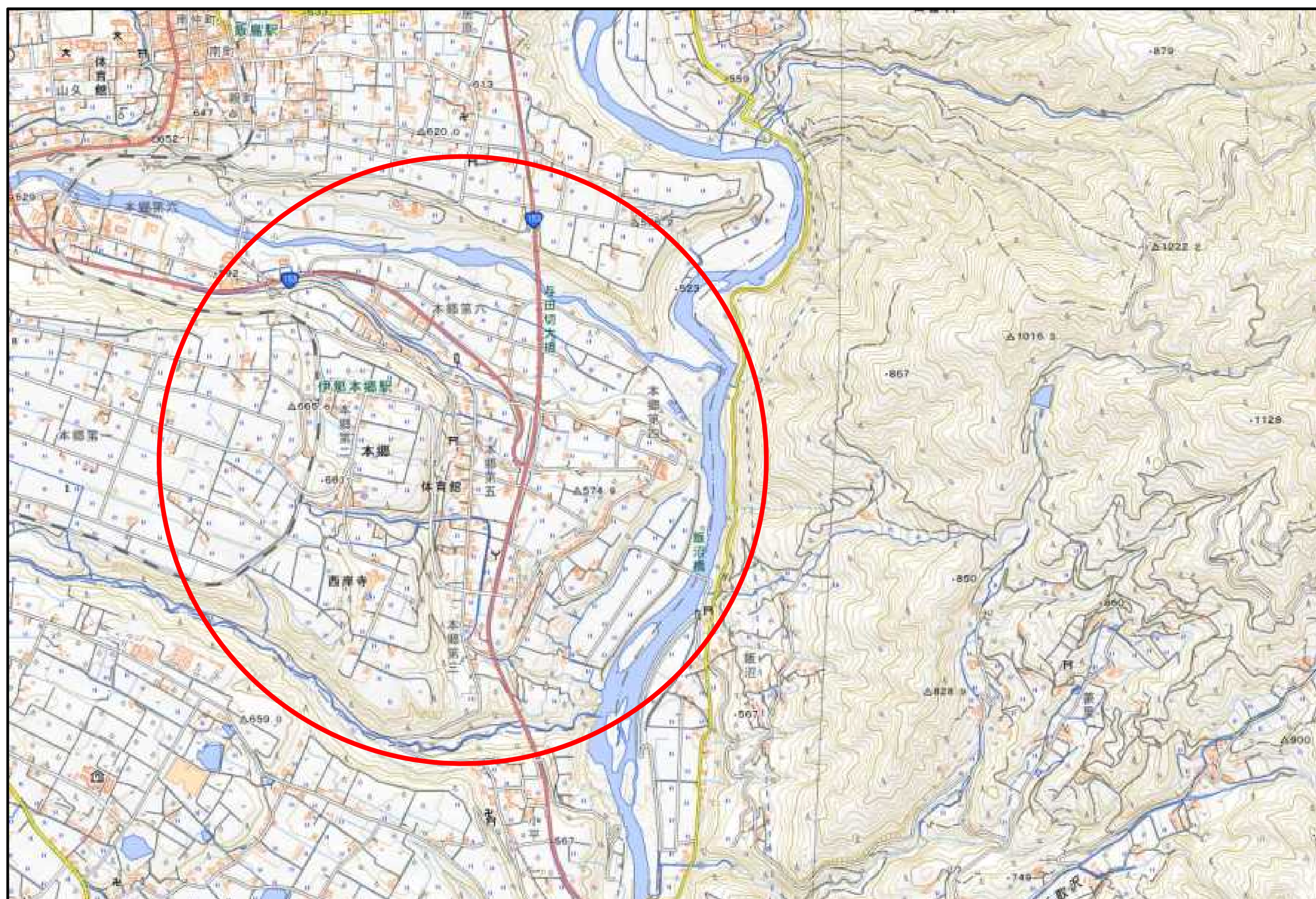
記号の個数 全国の電子地形図25000には、裁判所、税務署や保健所は500箇所程度ですが、小中学校は約3万箇所、神社は約9万5千箇所に表示しています。

記号	施設名	個数（概数）	記号	施設名	個数（概数）
♠	官公署	3300	⛥	病院(救急病院等)	4200
♠	裁判所	500	⊕	保健所	500
♠	税務署	500	🏠	老人ホーム	11400
⊙	市役所	800	🏛️	博物館	1300
◯	町村役場	1100	📖	図書館	2300
⊗	警察署	1300	📮	郵便局	24200
X	交番	12400	🏮	灯台	3500
Y	消防署	4800	⛩️	神社	95100
⊗	高校・中等教育学校	5000	🏯	寺院	66700
✖	小中学校	29300	🪦	自然災害伝承碑	2200
♨️	温泉	4000	⚡	採鉱地	300
🏰	城跡	400	⚓	港湾	1200

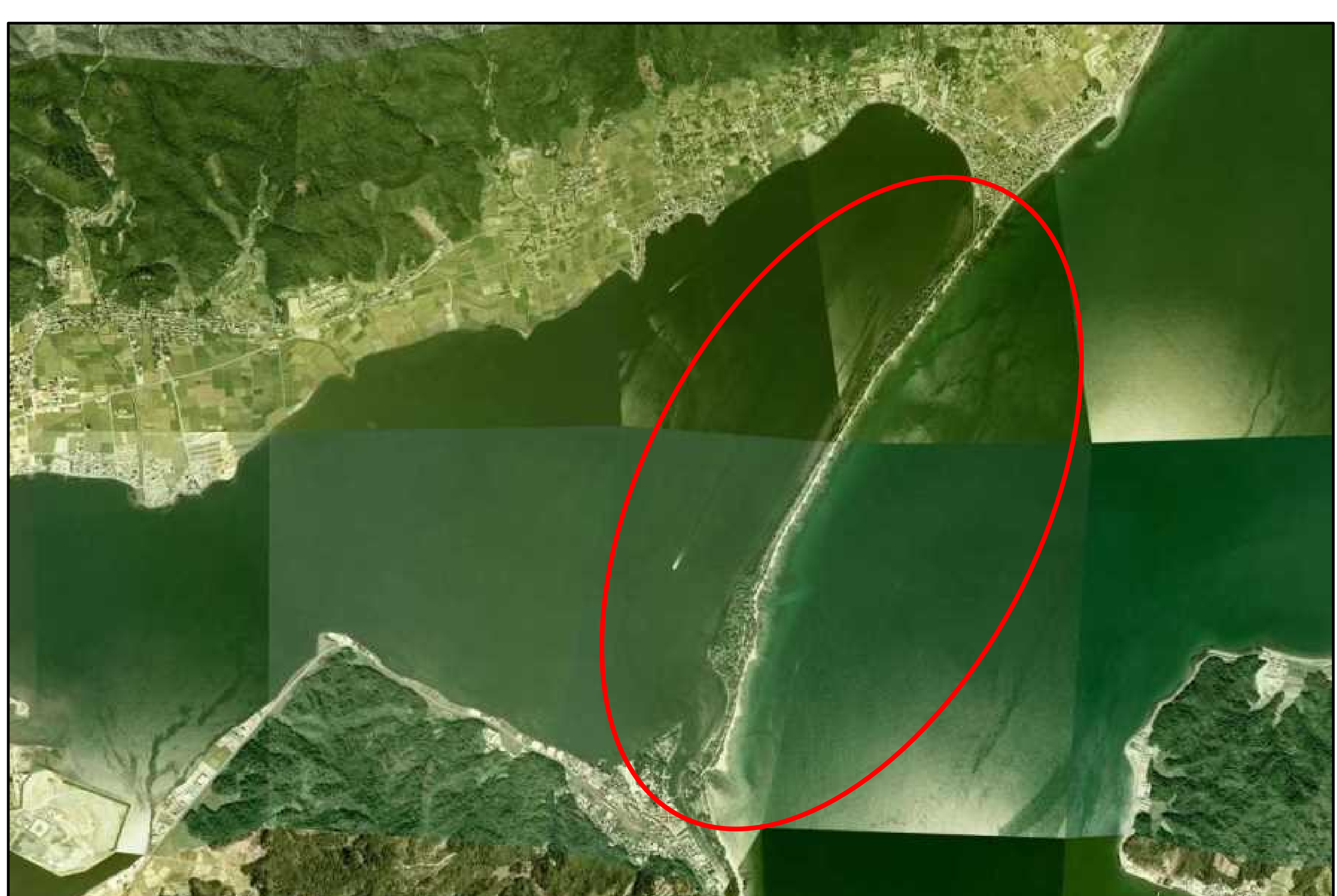
令和7年1月1日現在
※注記されているものは除く

地図と空中写真を比べてみよう（地形編）

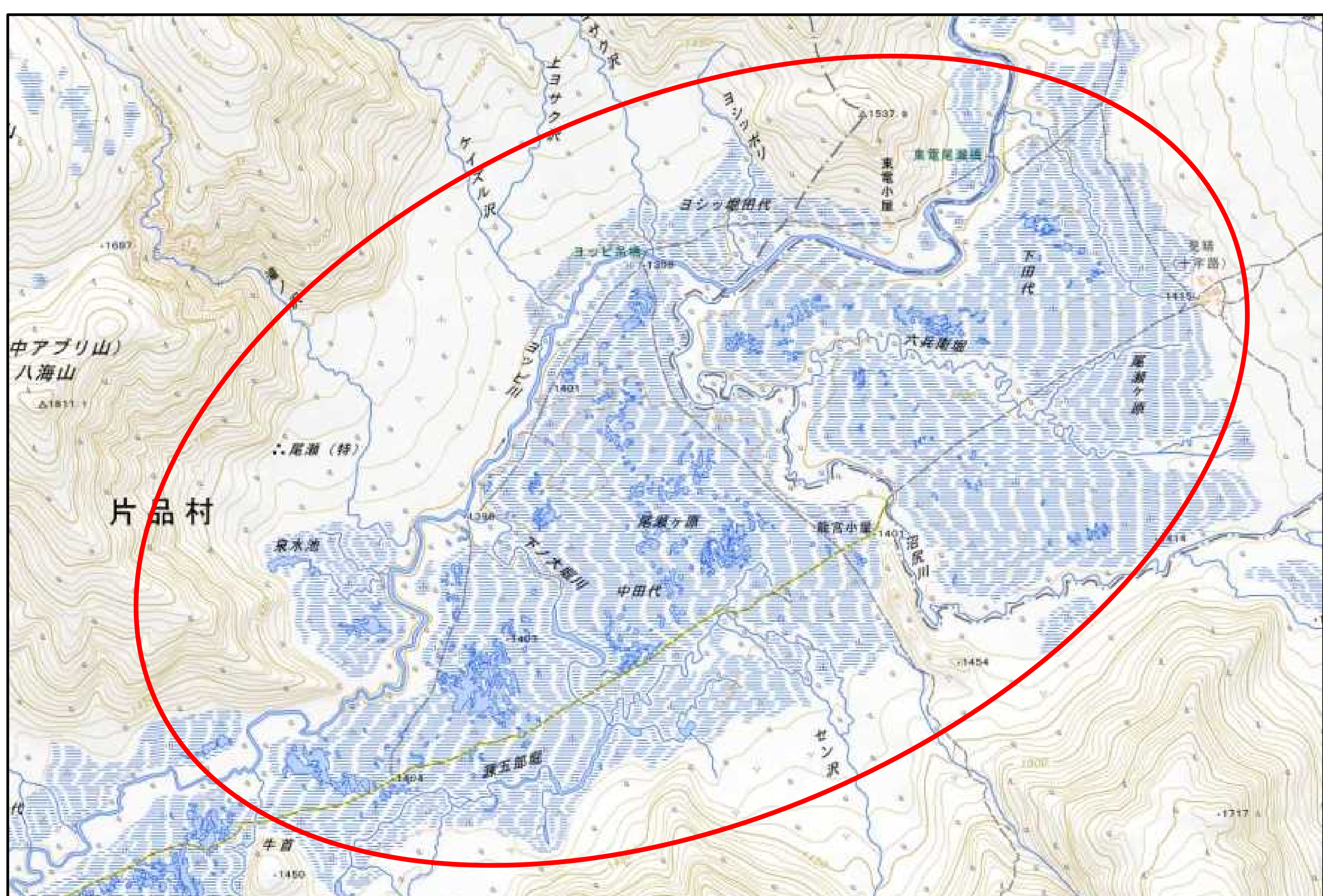
地図に描かれた地図記号と空中写真を比べてみてみましょう。



川の流れや隆起により「河岸段丘」が作り出されました。（長野県・飯島町）



潮流と風に運ばれた砂により「砂州」が作り出されました。（京都府・天橋立）



日本有数の湿原「尾瀬ヶ原」の「湿地」の記号がきれいに描かれています。（群馬県・片品村）

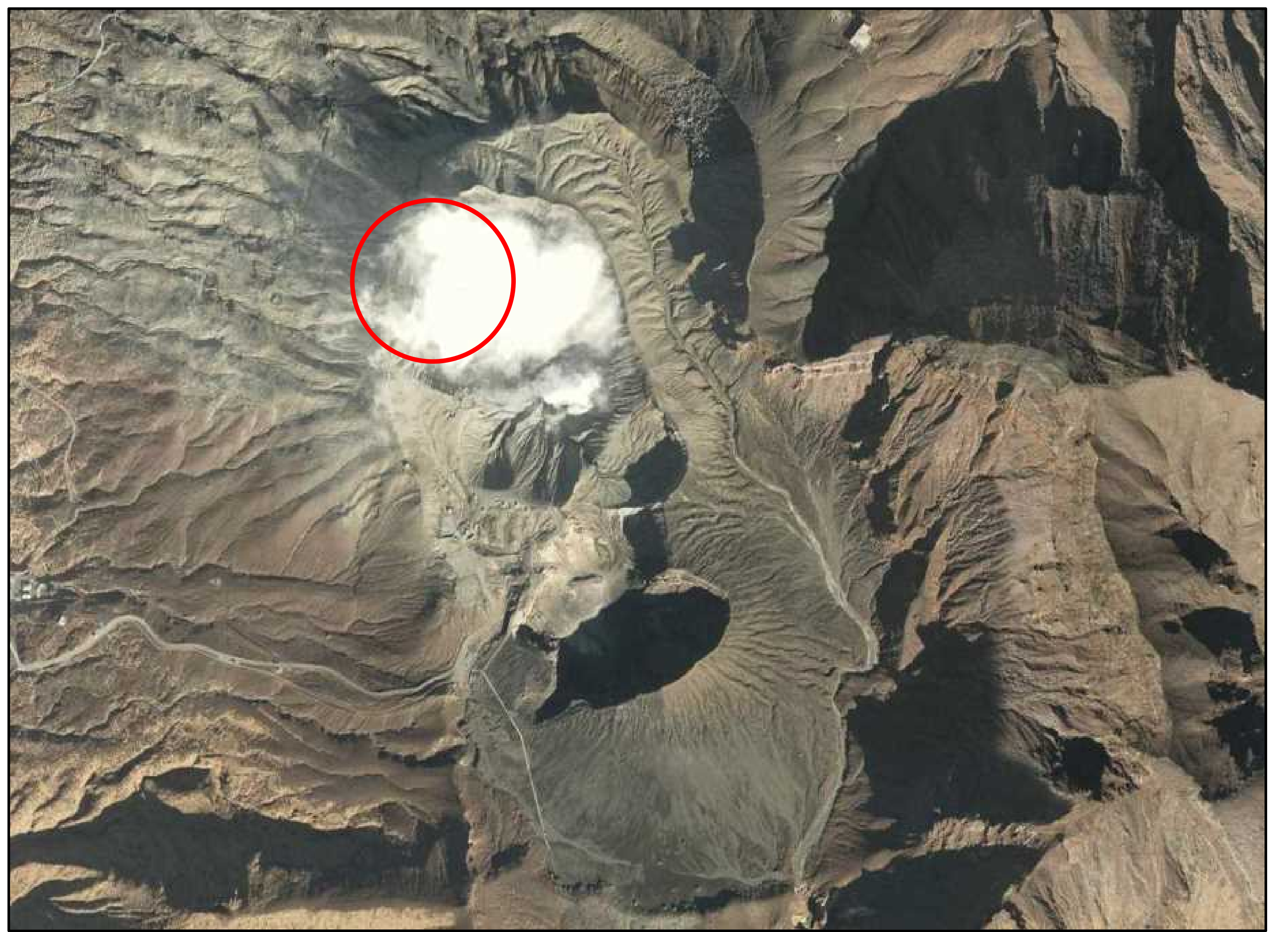
（地図及びオルソ画像 地理院地図レベル15～17で表示）

地図と空中写真を比べてみよう（火山編）

地図に描かれた地図記号と空中写真を比べてみてみましょう。



きれいな「等高線」が描かれています。（静岡県・大室山）



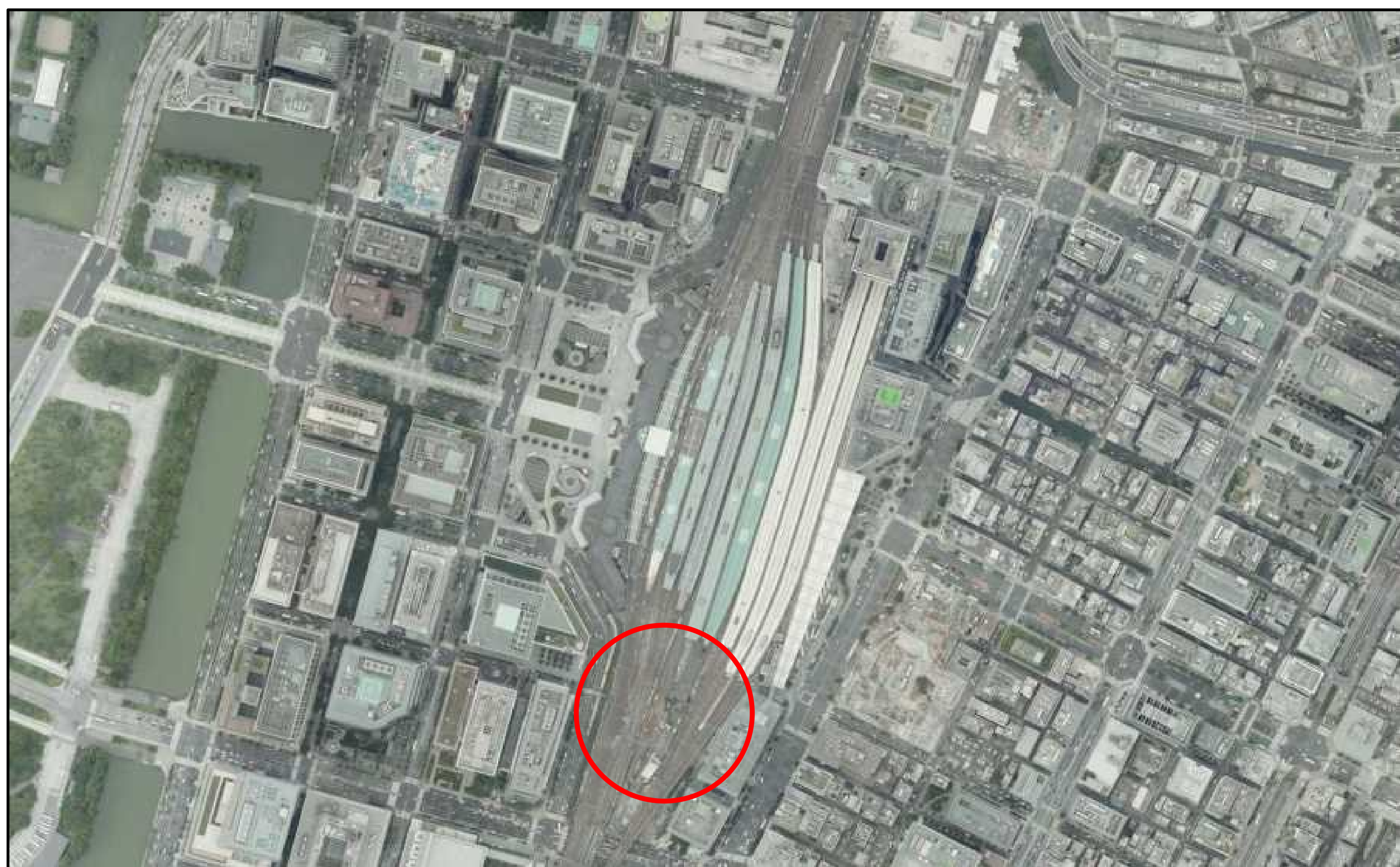
カルデラの「凹地」が描かれています。（熊本県・阿蘇山）



カルデラ湖の「等深線」が描かれています。（山梨県・西湖）
（地図及びオルソ画像 地理院地図レベル15～17で表示）

地図と空中写真を比べてみよう（鉄道編）

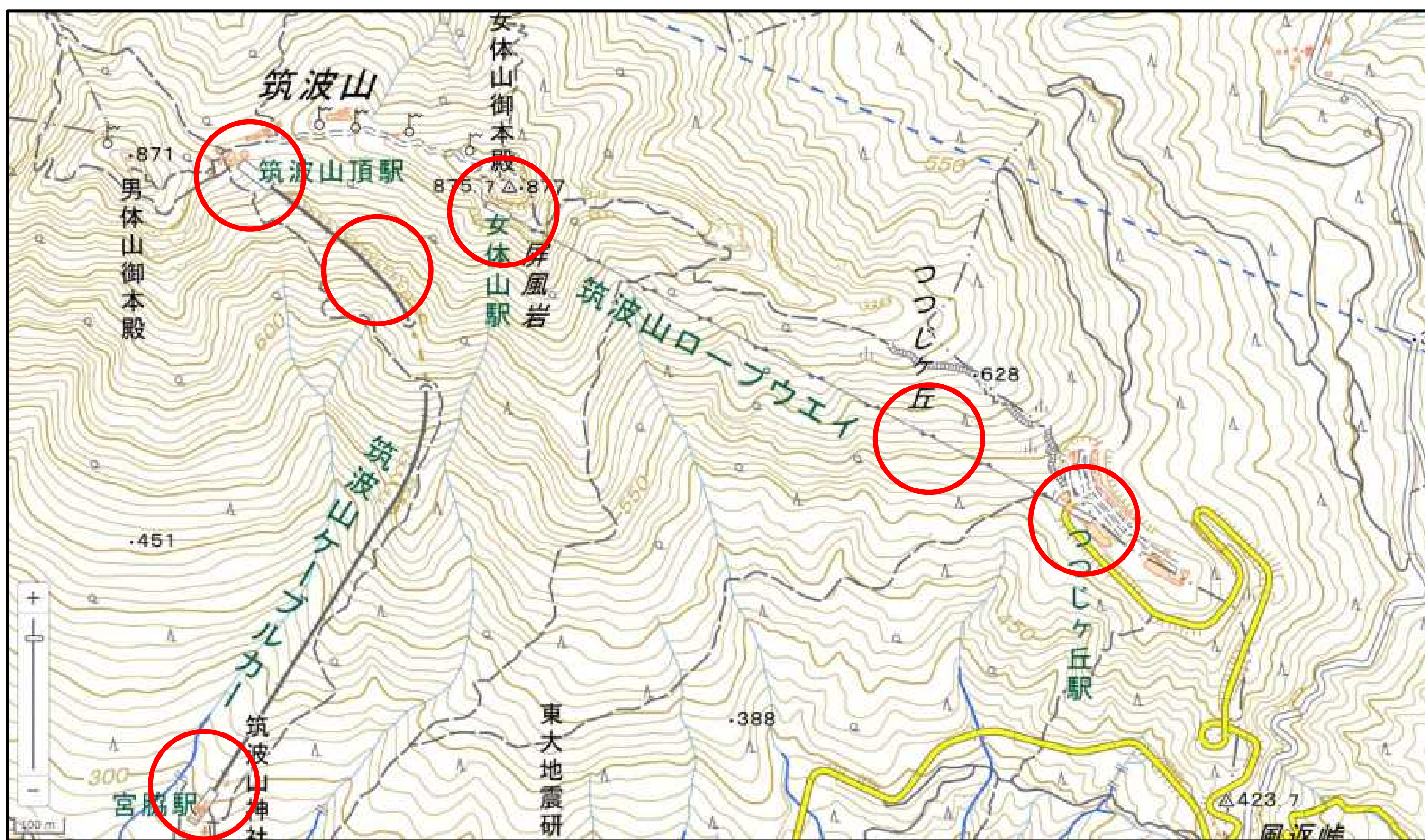
地図に描かれた地図記号と空中写真を比べてみましょう。



「JR線（複線以上）」が描かれています。（東京都・東京駅）



「路面の鉄道・駅」が描かれています。（広島県・原爆ドーム前駅等）



「JR線以外（単線）・索道（リフト等）・駅」が描かれています。（茨城県・女体山駅等）
（地図及びオルソ画像 地理院地図レベル15～17で表示）